

佃中学校 48期生

# 1年学年だよ！ 9月

～ TKD48 ～

9月 16日発行 第13号

## 夏休みが終わって

長い夏休みが終わり、学校生活が始まっておよそ3週間が過ぎました。もう夏休みモードは完全に終わられたでしょうか。久しぶりに会った友達と楽しそうに話したり、休み中の出来事を嬉しそうに伝え合ったりする姿が見られ、少しずつ学校のリズムを取り戻していることを感じます。夏休みを通して、心も体も一回り成長したように感じられる生徒も多く、2学期のスタートを頼もしく思っています。

## 授業参観

先週の9月4日(金)の5限では、授業参観を行いました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。普段とは少し違った緊張感の中で授業を受ける生徒たちの姿も見られましたが、いつも通り落ち着いて授業に取り組んだり、友達と意見を交流したりする姿も見ることができました。

中学校生活が始まって約半年が経ち、4月の頃と比べると、生徒たちの様子にも少しずつ変化があるように感じます。授業では、先生の話聞くだけでなく、自分で考えたり、友達と話し合ったり、考えを発表したりする場面も増えています。また、分からないことがあってもすぐに諦めず、友達に聞いたり、自分で調べたりしながら課題に向き合おうとする姿も少しずつ見ることができました。

## いよいよ練習開始！

いよいよ合唱練習が始まりました。教室や体育館などから、少しずつ歌声が聞こえてくるようになり、学校の中にも合唱コンクールに向けた雰囲気が広がってきました。1年生にとっては、中学校に入学して初めて経験する大きな学校行事です。どのクラスも「どんな合唱をつくら



うか」「どうしてもっとよい歌声になるだろう」と考えながら、練習に取り組んでいます。

最初の練習では、歌詞や音程を覚えることに精一杯だったり、声を出すことに少し恥ずかしさを感じたりする人もいるかもしれません。思うように声がそろわなかったり、なかなか練習が進まなかったりすることもあるでしょう。しかし、合唱は一人だけが頑張れば完成するものではありません。一人一人の歌声が重なり、互いの声を聴きながら心を合わせることで、初めて一つの音楽になります。

合唱で大切なのは、「自分の声を出すこと」と「友達の声を聴くこと」の両方です。自分がしっかり歌うことはもちろんですが、周りの声を聴き、音量や歌い方を合わせていくことも必要です。「もっと声を出そう」「ここはみんなでそろえよう」など、仲間同士で声を掛け合うことが、よりよい合唱につながります。

また、合唱練習では、思い通りにならないこともあると思います。練習に対する気持ちに差が出たり、意見がぶつかったりすることもあるでしょう。そんなときこそ、自分の考えだけを押し通すのではなく、相手の思いに耳を傾け、どうすればクラスみんなが納得できるのかを考えてみてください。合唱をつくる過程そのものが、仲間と協力する力を育てる大切な学びになります。最初から完璧な合唱を目指す必要はありません。少しずつ声をそろえ、気持ちをそろえていきましょう。そして本番の日には、「この仲間と一緒に歌えてよかった」と思えるような、1年生らしい元気で心のこもった合唱をつくってほしいと思います。クラスみんなで力を合わせ、最高の一曲をつくり上げていきましょう！



9月10日の体育館練習では全クラスで入退場の練習を行いました。みんな真剣に取り組み、2回目の通しではスムーズに動くことができました！



## 【今後の予定】

|           | 予定          |
|-----------|-------------|
| 9月17日(木)  | 中間テスト①理②国   |
| 9月18日(金)  | 中間テスト①社②数③英 |
| ：         |             |
| 10月2日(金)  | 文化発表会       |
| ：         |             |
| 10月7日(水)  | 生徒会役員選挙     |
| ：         |             |
| 10月23日(金) | 体育大会        |

9月7日に生徒会役員の立候補受付が始まり、1年生からも数名が立候補しました！今後、この選挙に向けて候補たちが様々な活動をしていきます。